



ひがしむらやまふくしえん  
東村山福祉園だより

# 道

平成29年 6月  
発行：  
(社福) 東京都社会福祉事業団  
東京都東村山福祉園

メール mail@higashimurayama-f.org ホームページ http://higashimurayama-f.org



## 平成29年度を迎えて

園長 永田 元

5月末に「清瀬育成園 ひだまりの里きよせ」に47名の利用者の皆さまが移転しました。その後6月1日には、30年度の児童・成人の分割に向けて、利用児(者)の定員変更に伴う再編成を行いました。そのため、移転された皆さまや再編成後の皆さまが、安心して新たな環境で充実した生活が送れるよう全力を挙げて支援していきます。

また、「希望の郷東村山」の平成30年度の開設に向けて、建設工事を着実に進めるとともに、サービス内容の充実や運営体制の整備に確実に取り組んでいきます。

さらに、これまでの2か所のGHに加え、3月に東大和市内に自活訓練事業「ウィズ」を再開しました。また、4月には東村山市内にGH「けやき」を新たに開設しました。これらの運営を円滑に行い、利用者の皆さまが豊かな地域生活を送れるよう支援していきます。

一方、児童施設については、平成30年度の仮設建物への移転に向けて、建築を進めるとともに、サービス内容や運営体制の再編整備を着実に進めていきます。

今後も、職員一同力を合わせて頑張りますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

## 高いぞ！東京タワー ～成人棟バスハイク～

サービス第5係

5月11日、バスハイクで『東京タワー』に行ってきました！展望台までエレベーターで移動し、東京の景色をじっと眺める方や、硝子の床のルックダウンウィンドウでジャンプする方など、各々楽しみました。他にも近くの公園の散歩や、施設内の水族館見学をして、とても充実したバスハイクとなりました。



## 東村山市民の福祉のよろず相談、受付中！

福祉サービス課

平成29年6月1日より、東村山市民の皆様及び関係機関職員の皆様を対象として、福祉に関する「よろず相談」の受付を開始しました。電話相談は042-343-8141、対面相談(予約制)は東村山福祉園管理棟で受付しています。詳細はホームページをご覧ください。



## グループホーム・地域生活移行棟紹介

各グループホーム等担当

### ☆けやき☆

グループホームけやきは今年4月に開所しました。  
東村山市の閑静な住宅街に利用者の皆様が暮らしています。  
開所から2ヶ月近く経ち、それぞれのペースに合った思い思  
いの生活を送ることが出来てきています。現在、全体外出を  
企画中です！



### ☆どらやき☆



今年、どらやきが開設されてから12  
年目を迎え、東大和市へと新築移転しまし  
た。利用者の皆様に、純国産・地産地消に  
こだわった食材を使った、家庭的な食事  
を提供しています。『和気あいあい』をモ  
ットーに、楽しい生活が送れるよう寄り添  
い、サポートしていきます！

### ☆きらり☆

4月より、職員異動で2名が交替し新しいメンバ  
ーでスタートしました。世話人、支援員全員で力を合わ  
せて支援します！写真は、今年の春行ったきらり日光ツ  
アーのものです♪これからも楽しい旅行や行事を企画  
して、利用者の皆様の満足度100%を目指して精一杯  
頑張ります。



### ☆ウィズ☆



今年3月、新たに再開した地域生活移行棟「ウィズ」は、  
「自分らしい暮らしの実現」をキーワードにしています。  
利用者の皆様とご家族の方が安心して施設から地域での  
生活に移行できるよう、希望に満ちた楽しい暮らしを  
展開中です。ただいま、夏旅行を計画しています！

## 東村山福祉園祭について

園祭実行委員会

東村山福祉園祭を、平成29年10月15日(日)に開催します！皆様ふるってご来園く  
ださい。また、併せて園祭ボランティアの募集を行います。希望される方は、当園代表電話  
(042-343-8141)までご連絡をお願いします。

平成28年度第三者評価結果報告

事業推進係

28年度も、福祉サービス第三者評価を下記3 サービスについて受審しました。評価機関は株式会社日本生活介護です。ご家族の皆様には、調査等にご協力いただき誠にありがとうございました。今後、いただいた評価をもとに、サービスの一層の向上に努めます。

	しょうがいじにゆうしよせつ 障害児入所施設	たんにゆうしよ 短期入所	せいかつかいご 生活介護
特に良いと思つ点	① きょうどうどうしやうがい しえんぎじゆつ ちくせき しん 強度行動障害への支援技術などの蓄積を指針としてまとめ、 しよくいん しえん よ どころ 職員の支援の拠り所となっている。		た さぎやうしよ うけいれ むずか 他の作業所では受入が難し じゆうど さいじゆうど しょうがい か い重度・最重度の障害を抱 りやうしや う い える利用者を受け入れるなど、 しやかいてきしめい は 社会的使命を果たしている。
	② たいけい か じつこうせい たか こべつけんしゆうけいかく じんざいいくせい 体系化され、実効性の高い個別研修計画による人材育成の しよくいん しよくいんいくせい かだいたっせい ちやくじつ ちか 仕組みがあり、コア職員育成という課題達成にも着実に近 づいていくと思われる。		たよう かつどう とお しやかい 多様な活動を通して社会 さんか しやかいこうけん ば ひろ 参加や社会貢献の場を拡げる とりくみ りやうしや せんざいのうりよく 取組は、利用者の潜在能力を ひ だ い 引き出し、活かすことにつな がっている。
	③ ちいきしえん ちゆうしん 地域支援[デ]ターが中心と ちいきせいかつしこうしえん すず なって地域生活移行支援を進 ちやくじつ せいか め、着実に成果をあげている。	いりやうてき ふく じゆうど 医療的ケアを含めた重度 さいじゆうど りやうしやおよ きんきゆう 最重度の利用者及び緊急 いちじほご じゆうとく かんきやう 一時保護として重篤な環 こども う い 境にある子供を受け入れるなど、 こうてきやわり は 公的役割を果たしている。	かぞく めんだん きかい そうげい 家族との面談の機会や、送迎 じ かいわ おお こと 時の会話を多くする事により かぞく いしそつう りやうこう 家族との意思疎通が良好である。
さらなる改善が望まれる点	① とうえん じ こほうしうえ きちやう しりやう 当園の事故防止上の貴重な資料であるヒヤリハット及び事故報告について、更に多角的な集計 ぶんせき おこな さいだいげん かつやう きたい 分析を行い、最大限に活用することに期待したい。	およ じ こほうこく おおよそ集計	さら たかくてき しゆうけい さらたかくてきしゆうけい
	② みんかんいじやう じしゆうんえい まぢか せま しよくいん 民間移譲や自主運営が間近に迫り職員のストレスが増していると思われ、職員から悩み等 う あ しく づく きたい より打ち明けやすくする仕組み作りに期待したい。		おも しよくいん なや など おもしよくいんなやなど
	③ りやうしや きやうみとう おう みぢか 利用者の興味等に応じた、身近 ばしよ ていきやう な場所でのプログラム提供を とお りやうしや せいかつ はば 通して、利用者の生活の幅を ひろ きたい さらに広げていくことに期待 したい。	たんにゆうしよ りやうりつこうじやう はか 短期入所の利用率向上を ちいき せいかつ り、地域で生活している しょうがいしや しえん ひろ 障害者への支援が広がるこ きたい とに期待したい。	りやうしや きやうみとう おう みぢか 利用者の興味等に応じた、身近 ばしよ ていきやう な場所でのプログラム提供を とお りやうしや せいかつ はば 通して、利用者の生活の幅を ひろ きたい さらに広げていくことに期待 したい。
事業者が特に力を入れている取組	① いこうさき せいじんしせつ しよくいん 移行先の成人施設の職員を うけいれ しえん とお かくじつ 受入、支援を通して確実な ひきつ とく 引継ぎに取り組んでいる。	じゆうど さいじゆうど しょうがいしや 重度・最重度の障害者の たんにゆうしよ こた 短期入所へのニーズに とりくみ りやうりつこうじやう る取組が利用率向上につな がっている。	りやうしや ちいき いちいん 利用者が地域の一員として せいかつ しえん 生活しているための支援が じゆうじつ 充実している。
	② しんりしよく いちいん 心理職はチームケアの一員と せんもんせい い して専門性を活かしたケアを ていきやう 提供している。	かつやう ホームページを活用し、 こうりつてきか りべんせい 効率的かつ利便性をもって りやうきぼうしや ひつやう じやうほう 利用希望者に必要な情 とど 報を届けている。	きやうどうどうしやうがい しえんぎじゆつ 強度行動障害への支援技術 ちくせき しん などの蓄積を指針としてまと めている。
	③ あんぜん しょくじ ていきやう はいりよ 安全な食事の提供に配慮す しよく たの きかい るとともに、食を楽しむ機会 やうい を用意している。	しょくじ しこうちやうさけつか こんだて はんえい たの おお しょくじないやう 食事の嗜好調査結果を献立に反映し、楽しみの多い食事内容 ちから い に力を入れている。	